

部 局 名	市民生活部
部 局 長 名	海老原 郁夫
部の運営方針	○激甚化する自然災害や新たな感染症など、市民の生命、身体及び財産に危険が及ぶ非常事態に迅速に対応できるよう、国・県・関係機関からの情報収集及び適切な情報伝達に努めるとともに、防災体制の整備と危機管理体制の強化に取り組みます。 ・防災訓練の実施や防災リーダーなどの人材育成を推進し、防災・減災情報の積極的な提供を行うことにより、市民の防災意識の向上を図り、自主防災組織の設置を自治会に働きかけます。また、防災力の向上を図るため、地域防災計画に基づく防災関連設備及び非常用備蓄品の計画的な整備に取り組みます。 ・安全な避難行動に向けた周知活動に取り組むとともに、自治会・自主防災組織を中心に自助・共助の体制強化と地域防災力の向上を図ります。 ・災害時における要配慮者に対する支援方策を整備していくとともに、支援体制の強化を図ります。 ○市民の防犯意識や地域防犯力の向上を図りながら、警察署等と連携し、誰もが安全で安心して暮らすことのできる犯罪の起こりにくい環境づくりに努めます。また、地域での防犯パトロール等自主的な防犯活動への支援を行います。 ○「空家等対策計画」に基づき、適切な管理が行われていない空家等の対策に取り組みます。 ○地域コミュニティ活性化の推進 ・地域活動の拠点となるコミュニティ施設の活用 of 充実を図るとともに、地域の様々な主体が連携する地域会議を通してコミュニティ活性化を推進します。 ・地域住民の相互の交流・親睦が図れるように、自治会やまちづくり協議会の取り組みを支援します。 ○市民公益活動の推進 ・「市民公益活動支援指針」に基づく推進施策に取り組み、市民が主体的に取り組む市民公益活動を支援します。 ・市民活動推進基金を通して、市民活動の活性化と市民活動のための寄付文化の醸成に取り組みます。 ○男女共同参画の推進 ・第 3 次男女共同参画プランに基づき、男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを進めます。 ○総合窓口では「歩かせない・待たせない・迷わせない」を目標に、来庁者へのサービス向上と個人情報保護の徹底を図り、戸籍簿及び住民基本台帳等を適正に維持管理します。 ○民間の接客スキルを活用し、質の高い窓口サービスを推進するため、我孫子行政サービスセンター窓口業務委託を開始します。

	委託化による、サービスの品質、市民満足度の向上等の成果を検証し、本庁市民課と国保窓口の一体化委託等も検討していきます。 ○マイナンバーカードの普及促進のため、カードの利活用を周知し、休日開庁や出張申請サービス等を継続していきます。また、マイナンバーカードの電子証明書の有効期限を迎える市民が増えることから、更新手続きやマイナンバーと保険証の紐づけを行える端末を我孫子、天王台、湖北台、新木行政サービスセンターに設置し、市民サービスの向上に努めていきます。
--	---

部 局 名	市民生活部
部 局 長 名	海老原 郁夫
部の運営方針 に対する総合 評価	○国・県・関係機関との連携を密に図り、情報収集及び適切な情報伝達に努めるとともに、防災体制の整備と危機管理体制の強化に取り組みました。 ・防災リーダーなどの人材育成を推進し、防災・減災情報の積極的な提供を行うことにより、市民の防災意識の向上を図り、自主防災組織の設立を自治会に働きかけました。また、資器材の交付等を行い計画的な非常用備蓄品の整備に取り組みました。 ・安全な避難行動に向けた周知活動に取り組むとともに、自治会・自主防災組織を中心に自助・共助の体制強化と地域防災力の向上を図るため、小学校２校で避難所運営訓練を実施しました。 ・災害時における要支援者を支援するため、支援体制の強化を図りました。 ○市民の防犯意識や地域防犯力の向上を図りながら、警察等と連携し、犯罪の起こりにくい環境づくりに努め、地域での防犯パトロール等自主的な防犯活動への支援を行いました。 ○「空家等対策計画」に基づき、適切な管理が行われていない空家等の対策に取り組みました。 ○地域コミュニティ活性化の推進 ・地域活動の拠点となるコミュニティ施設の活用の充実を図るとともに、地域の様々な主体が連携する地域会議を通してコミュニティ活性化を推進しました。 ・地域住民の相互の交流・親睦が図れるように、自治会やまちづくり協議会の取り組みを支援しました。 ○市民公益活動の推進 ・「市民公益活動支援指針」に基づく推進施策に取り組み、市民が主体的に取り組む市民公益活動を支援しました。 ・市民活動推進基金を通して、市民活動の活性化と市民活動のための寄付文化の醸成に取り組みました。また、若い世代の市民活動への参画を促進し、市民活動によるまちづくりを推進するため、若い世代の市民活動応援助成金交付制度を開始しました。 ○男女共同参画の推進 ・第３次男女共同参画プランに基づき、男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを進めました。 ○総合窓口では「歩かせない・待たせない・迷わせない」を目標に、来庁者へのサービス向上と個人情報保護の徹底を図り、戸籍簿及び住民基本台帳等を適正に維持管理しました。 ○民間の接客スキルを活用し、質の高い窓口サービスを推進するため、我孫子行政サービスセンター窓口業務委託を開始しました。また、委

	託化による、サービスの品質、市民満足度の向上を図ることができました。 ○マイナンバーカードの普及促進のため、カードの利活用を周知し、休日開庁や出張申請サービス等を継続しました。また、マイナンバーカードの電子証明書の有効期限を迎える市民が増えることから、更新手続きやマイナンバーと保険証の紐づけを行える端末を我孫子、天王台、湖北台、新木行政サービスセンターに設置し、市民サービスの向上に努めました。
--	--

令和7年度 課の目標管理書

課 名： 市民協働推進課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

○地域コミュニティ活性化の推進

近隣・市民センターが快適に利用できるよう適切な維持管理を行います。また地域内での連携や協力を進めるため地域会議の支援や地域活動の情報を発信していきます。

まちづくり協議会のコミュニティ活動の情報発信、自治会活動への助成金や集会所の維持管理への補助金交付など、地域の活動を支援します。

我孫子北地区のコミュニティ施設等のあり方について、地域のコミュニティ力の維持・推進を前提にしながら検討します。

○市民公益活動の推進

令和6年度に新たに設置した我孫子市市民活動推進基金を活用し、市民活動への若い世代の参画を促し活性化を図るとともに、市民活動のための寄付文化の醸成に取り組みます。

○男女共同参画プランの推進

第3次男女共同参画プランに基づき施策を推進するとともに、性別を問わず多様性を認め合う社会づくりに向けて取り組みます。

2. 課の目標への取組結果

令和7年10月に若い世代の市民活動応援助成金交付事業を立ち上げ、当初予定していた事業とともに滞りなく実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

所管する事務事業は全て滞りなく実施し、いずれも「ほぼ順調」とすることができました。目標未達となっている指標はあるものの、多くは前年度と同等以上となっています。また、新規に立ち上げた若い世代の市民活動応援助成金交付事業は、10月～3月に6事業で活用され、若い世代の参画を促進することができました。これらの点を踏まえ、市民と協働のまちづくりが着実に進んでいると評価します。

また、男女共同参画プランの推進においては、男女共同参画月間におけるイベントや新たな情報誌の発行を含み、全庁的に取り組んでいる77事業の多くが順調に進んでいることから、男女共同参画社会の実現に向けて進んでいると評価します。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

引き続き、市民と協働で地域コミュニティの活性化及び市民公益活動を推進します。そのために、地域コミュニティの担い手である自治会やまちづくり協議会、市民公益活動団体等への支援を行うと共に、必要に応じて団体同士でも相互連携できるように調整します。一方で、市と地域コミュニティの関わり方について、時代に応じた変更が必要であるか適宜見直します。また、コミュニティ施設の老朽化が進んでいる中で、当初策定した個別施設計画の最終年が近いことから、計画を更新するとともに、必要な工事を行っています。

男女共同参画プランの推進は、引き続き目標達成に向けて全庁的な取組を推進するとともに、第4次プランの策定に向けた準備にも取り組みます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	男女共同参画プランの推進	
	担当部署名	市民生活部 市民協働推進課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	8－1 男女共同参画の推進	
	施策の展開内容	性別にとらわれず、あらゆる場面で一人ひとりの個性や能力を十分発揮し、活躍できる環境づくりに取り組みます。 また、男女平等に関する国際的な評価や潮流、国の新たな法律の整備を踏まえ、男女共同参画社会の実現に向けて取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	・性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスを払拭するための情報発信を強化します。 ・性別に関わらず、家事や育児、地域活動に主体的に参画できるよう、社会全体の意識の醸成を図ります。 ・性別に関わらず、被害が潜在化しやすいDVや性被害をはじめ、あらゆる暴力やハラスメントのない社会を目指し、その啓発に取り組みます。		
関連する市の計画等	我孫子市第3次男女共同参画プラン		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	男女共同参画プラン進行管理業務		
	男女共同参画啓発事業の実施		
	パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度の実施		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	805	0	令和5年度（年度末時点）	0.55 0.80
令和6年度	決算見込額	985	0	令和6年度（年度末時点）	0.55 0.80
令和7年度	当初予算額	974	0	令和7年度 4月1日時点	0.60 0.80
	補正後予算額	974	0		
	決算額	851	0	令和7年度 年度末時点	0.60 0.80
	次年度へ繰越	0	0		

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	我孫子市第三次男女共同参画プラン計上事業数	件	目標値	77	77	77	77	77	77	77
			実績値	77	77	77	77	77		
活動 指標	男女共同参画情報誌の発行部数	部	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
			実績値	2,000	2,000	2,000	1,500	2,500		
成果 指標	我孫子市第三次男女共同参画プラン計上事業の実施率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100	100		
成果 指標	市の男性職員の育児休業取得率（市長事務部局等取得率（1週間以上の取得））	%	目標値				85	85	85	85
			実績値				60	67		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	男女共同参画プランに計上した77事業はおおむね順調に進んでいることから、ほぼ順調と評価します。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
事業内容を見直す	男女共同参画情報誌の発行については、これまでの紙媒体からホームページや公式SNS投稿等インターネットでの情報発信に手法を変更します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	地域コミュニティ活性化の推進
	担当部署名	市民生活部 市民協働推進課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	市民とともにつくる協働によるまちづくり
	施策の展開内容	市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任を分担しながら、協働によるまちづくりを進めます。
事務事業の目的 ・概要	・自治会やまちづくり協議会、地区社会福祉協議会、市民活動団体、事業者などのさまざまな主体と連携する仕組みを通してコミュニティの活性化に取り組みます。 ・近隣センターなど、地域活動の拠点となるコミュニティ施設の活用を充実させることで地域の活性化に取り組みます。 ・自治会が地域のさまざまな課題解決に取り組み、地域住民相互の交流・親睦が図れるよう、活動を支援します。	
関連する市の計画等	我孫子市近隣センター等個別施設計画、第5次行政改革推進プラン（我孫子北地区のコミュニティ施設等のあり方検討）	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	自治会活動助成事業	
	自治会集会所整備事業	
	まちづくり協議会への近隣センター施設運営	
	市民・近隣センター等施設維持管理	
	市民プラザの施設運営	
	地域コミュニティ活性化の推進	
	自治会等自動体外式除細動器設置補助金	
	指 近隣センターの老朽化対策	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	我孫子市民プラザ指定管理委託 R6～R9年度 121,213千円、近隣センター給排水設備更新工事 R7年度 16,258千円	

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	445,337	0	令和5年度（年度末時点）		3.90	1.10
令和6年度	決算見込額	347,814	0	令和6年度（年度末時点）		3.70	1.10
令和7年度	当初予算額	346,003	0	令和7年度	4月1日時点	3.45	1.10
	補正後予算額	337,436	0				
	決算額	327,350	0		年度末時点	3.45	1.10
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	補助金申請の交付率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100	100		
活動 指標	まちづくり協議会主催事業実施率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	80	86	95	93	94		
成果 指標	市民プラザ有料室稼働率	%	目標値	50	51	60	62	64	66	68
			実績値	33	59	59	63	63		
成果 指標	地域会議の設置数	地域	目標値	6	6	6	7	7	7	7
			実績値	5	5	5	5	5		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	各地域のまちづくり協議会では年間を通して様々なイベントを開催し、多くの参加があることで活性化が図れています。また、地域会議では、参加者がお互いの取組を知ることができたり、情報を共有するために有効な場となっています。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	地域コミュニティづくりの主体となっている、まちづくり協議会、地域会議、自治会、市民プラザなどへの支援を継続します。 また、R6行政事業点検の対象となった、我孫子北地区におけるコミュニティづくりの拠点施設数、施設のあり方等について、地域住民との対話などにより、方向性を決定していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	市民公益活動の推進	
	担当部署名	市民生活部 市民協働推進課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	市民とともにつくる協働によるまちづくり	
	施策の展開内容	市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任を分担しながら、協働によるまちづくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	・ 学生など若い世代が市民公益活動に参加するための効果的なアプローチ手法を検討するなど、市民公益活動への参加を促し担い手づくりに取り組むとともに、あびこ市民活動ステーションで実施するイベントや担い手対策事業などを通して市民公益活動を支援します。 ・ 市民公益活動への理解促進を図るため、若い世代や子育て世代、高齢者など、各年代に応じた情報発信を実施します。 ・ 市民活動団体が自立した活動を行えるよう、支援していきます。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	公募補助金制度の運用		
	市民活動ステーションの管理		
	市民公益活動に関する情報発信		
	市民公益活動の担い手を増やすための取組		
	市民公益活動補償制度の運用		
	地域コーディネーター育成事業		
	若い世代の市民公益活動参画の推進		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	あびこ市民活動ステーション指定管理委託 R6～R11年度 116,550千円		

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	20,577	0	令和5年度（年度末時点）		1.40	0.40
令和6年度	決算見込額	20,894	0	令和6年度（年度末時点）		1.10	0.40
令和7年度	当初予算額	26,959	0	令和7年度	4月1日時点	1.10	0.40
	補正後予算額	27,322	0				
	決算額	26,281	0		年度末時点	1.10	0.40
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	一定期間補助金交付後、引き続いて再申請しない団体数	団体	目標値	3	2	2	2	2	2	2
			実績値	1	1	2	1	2		
活動 指標	市民、市民活動団体に対して情報を発信した件数	件	目標値	75	135	140	145	146	148	150
			実績値	131	136	180	259	273		
活動 指標	補償割合（補償件数（支払い件数）/申請件数×100）	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100	57		
成果 指標	担い手対策事業を通して活動を始めた人の人数	人	目標値	40	45	50	55	56	58	60
			実績値	117	262	127	230	244		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	市民活動ステーションでは、新しい指定管理者が市民活動の入門から運営まで幅広く知ることができる市民向け講座を、体系的に実施することで市民活動の活性化を図っています。また、若い世代が市民公益活動へ参画するためのきっかけとなるように、寄付による基金を財源とした助成金制度を開始しました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	引き続き、市民団体等と行政が役割を分担し、協働してまちづくりを進めるため、市民活動ステーションを通じて団体を支援していきます。また、若い世代の市民公益活動参画を推進するための助成金制度について、活用する団体が増えるようさらなる周知を図ります。

令和7年度
課の目標管理書

課 名：市民生活部 市民課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 総合窓口の運用

市民課窓口に来られた方の住民異動に伴う、他課の手続きを一つの窓口で行います。市内6カ所のサービスセンターでも同様に言い、市民に寄り添った親切な対応を行います。

2. 戸籍簿及び住民基本台帳の維持管理、マイナンバーカードの交付

戸籍簿及び住民基本台帳の維持管理業務では、個人情報の管理を徹底し正確な事務処理を行います。

マイナンバーカードの交付では、全ての市民がマイナンバーカードを取得できるよう、休日開庁を継続するとともに、マイナンバーカードの利活用についても周知し、カードの申請、交付を円滑に進めていきます。自身では申請が困難な高齢者施設入所者については、引き続き施設と連携し申請サポートを行っていきます。また、要望のあった個人宅への出張申請サービスを新たに開始します。

3. 住居表示の維持管理業務

住居表示維持管理業務では、住居表示街区案内板の維持管理や重複住所の解消に努めていきます。

4. 旅券業務

パスポート窓口では、不正取得の防止に努め、個人情報の管理を徹底し、適正に旅券発給事務を行います。また、令和7年3月から旅券の新規手続きについても、マイナポータルアプリからオンライン申請が可能となったため、申請方法について周知していきます。

5. 窓口業務のあり方検討

つくし野行政サービスセンターのあり方については、市の財政状況、地域性、利用状況等を踏まえ、令和7年度中に方向性を確定します。

2. 課の目標への取組結果

課の目標のとおり、全ての取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

・各事業とも順調に推進しており、マイナンバーカードの普及では休日開庁や出張申請サポートを実施し、交付率の向上に努めました。また、我孫子行政サービスセンター窓口業務委託を4月1日から本格運用し、業務の効率化と市民サービスの維持向上を図りました。

・課の目標について、確実な取組を行い事業を推進できたことにより、おおむね目標を達成できたものと評価します。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・マイナンバーカードの有効期限を迎え、再申請する市民が増えることが予想されるため、各行政サービスセンターでマイナンバーカードを交付する等の利便性の向上を図っていきます。

令和7年度 課の目標管理書

課 名：市民安全課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・激甚化する自然災害や新たな感染症など、市民の生命、身体及び財産に危険が及ぶ非常事態に迅速に対応できるよう、市から緊急情報を正確・迅速に伝えるため、1つの端末から、防災行政無線、メール配信、ホームページ、エックス（旧ツイッター）、フェイスブック、LINEへの一斉配信が行える「防災行政無線多メディア一斉配信システム」を使用し、より確実に正確な情報を市民へ伝えていきます。
- ・自治会等が行う防災訓練への助成や備蓄品の提供を行い、自主防災組織の更なる活発な活動を促進し自助・共助の意識向上を図ります。
- ・防災訓練など各種訓練の実施により、関係機関との連携強化及び市民への防災に対する啓発活動を行います。
- ・「避難行動要支援者避難支援計画」に基づく「避難行動要支援者名簿」の自治会等への提供に取り組めます。
- ・防災力の向上を図るため、地域防災計画に基づき、湖北地区防災備蓄倉庫を建設します。
- ・犯罪の無い安全で安心なまちを実現するため、防犯協議会や自治会、警察等関係団体との連携を強化し地域防犯力向上に努めます。
- ・電話de詐欺対策として、街頭キャンペーンを行うほか電話de詐欺対策機器の配布を継続して行います。
- ・犯罪被害を受けた市民、その家族等の身体的被害や精神的被害の負担を軽減し、安心できる暮らしを支援するため、見舞金を支給します。
- ・空家対策として、特別措置法に基づく措置を適切に講ずるとともに、適切に管理されていない空家等の所有者に対し、適切な管理を促します。また、市内にある空家の現状・状況変化・件数等を適切に把握、対応するための調査を行います。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、全ての取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

防災対策については、地盤改良工事が遅れたため湖北地区防災備蓄倉庫の整備を令和8年度へ繰越しました。また、非常事態に備えた訓練、情報連携、備蓄品の確保等地域防災計画に基づいた体制の充実を図ることが出来ました。防犯対策については、電話de詐欺対策として簡易型自動録音機器の貸与をはじめ、関係団体と連携を強化し、防犯パトロールの実施等防犯意識の向上と地域の防犯力向上に努めました。空家対策については、市民等からの情報提供に迅速に対応するとともに、所有者等に対し現状等を通知し、適切な管理を促しました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

令和8年度はハザードマップの見直しを予定していることから、国や県等からの情報を収集し、新たに盛り込んでいきます。また、防犯対策については引き続き電話de詐欺対策や防犯パトロールに取り組むなど、関係団体等と連携を深め、市民一人ひとりが安全安心に生活できるまちづくりを目指します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	災害予防・初動対策事業	
	担当部署名	市民生活部 市民安全課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－1 防災・減災対策の推進	
	施策の展開内容	市民や関係団体・機関と連携し、防災・減災に対する意識の向上と自助・共助・公助の体制強化を図るとともに、防災体制を整備し、発生した災害には、速やかに対応します。 さまざまな自然災害や新たな感染症など市民の生命・身体及び財産に危険が及ぶ非常事態発生時に迅速に対応できるよう、適切な情報伝達に努めるとともに、市民や関係機関と連携し、防災体制の整備及び危機管理体制の強化に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	さまざまな自然災害や新たな感染症など市民の生命・身体及び財産に危険が及ぶ非常事態に迅速に対応できるよう、適切な情報伝達に努めるとともに、市民や関係機関と連携し、防災体制の整備と危機管理体制の強化に取り組みます。		
関連する市の計画等	我孫子市地域防災計画、我孫子市国土強靱化地域計画、我孫子市ハザードマップ、我孫子市避難行動要支援者避難支援計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	防災無線（固定系・移動系・地震計、J-ALERT）保守点検		
	非常用発電機及び井戸ポンプ自家用電気工作物の保安		
	避難行動要支援者名簿システムの保守点検		
	安否確認・参集メールシステムの訓練		
	災害非常用消耗品の購入		
	防災備蓄備品購入		
	雨水浸水防止措置等工事の助成		
	行政防災無線多メディア保守点検		
	湖北地区防災備蓄倉庫建設工事		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	31,656	0		
令和6年度	決算見込額	54,698	9,794		
令和7年度	当初予算額	101,129	4,563		
	補正後予算額	107,413	4,563		
	決算額	59,181	3,795		
	次年度へ繰越	47,495	0		

年度		人工	
		正職員	会計年度等
令和5年度（年度末時点）		1.60	0.30
令和6年度（年度末時点）		1.60	0.30
令和7年度	4月1日時点	1.60	0.30
	年度末時点	1.60	0.30

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	備蓄食糧数	食	目標値	120,000	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000
			実績値	139,000	134,000	130,700	120,700	105,052		
活動 指標	安否確認・参集メールの登録率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	85	80	88	92	94		
活動 指標	防災行政無線システム機器点検実施回数	回	目標値	2	2	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2	2	2		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	自然災害などの非常事態に備え、適正な備蓄数の確保や正確な情報伝達など、迅速に対応できる体制づくりが整備され、危機管理体制の強化に取り組むことが出来ました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	非常事態に備え、いざというときに必要な備蓄品の確保など、問題なく対応できるよう危機管理体制強化を引き続き推進します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	国民保護計画の推進	
	担当部署名	市民生活部 市民安全課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－1 防災・減災対策の推進	
	施策の展開内容	市民や関係団体・機関と連携し、防災・減災に対する意識の向上と自助・共助・公助の体制強化を図るとともに、防災体制を整備し、発生した災害には、速やかに対応します。 さまざまな自然災害や新たな感染症など市民の生命・身体及び財産に危険が及ぶ非常事態発生時に迅速に対応できるよう、適切な情報伝達に努めるとともに、市民や関係機関と連携し、防災体制の整備及び危機管理体制の強化に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	・地震、風水害等の防災対策及び武力攻撃事態等から市民の生命、身体及び財産の安全を確保するため、市民危機管理対策会議の運営を図る。国民保護法・水防法の推進を図ります。 ・消防庁国民保護室や県より平素から周辺国際情勢などの情報を収集し、武力攻撃事態等の有事には、市民に迅速で的確な情報伝達の強化に取り組みます。		
関連する市の計画等	我孫子市国民保護計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	我孫子市市民危機管理対策会議の開催		
	Jアラート・エムネットの受信訓練		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	0	0	令和5年度（年度末時点）	0.60 0.00
令和6年度	決算見込額	36	0	令和6年度（年度末時点）	0.60 0.00
令和7年度	当初予算額	41	0	令和7年度 4月1日時点	0.60 0.00
	補正後予算額	41	0		
	決算額	0	0	令和7年度 年度末時点	0.60 0.00
	次年度へ繰越	0	0		

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	Jアラート全国一斉情報伝達訓練の適正な受信	回	目標値	4	4	4	4	4	4	4
			実績値	3	3	3	3	4		
活動 指標	市民危機管理対策会議の開催	回	目標値	1	1	1	1	1	1	1
			実績値	2	1	0	2	0		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	令和7年度は地域防災計画の改訂や大きな災害がなかったため、市民危機管理対策会議は開催しなかった。なお、全国一斉訓練等の情報伝達訓練については適正に行うことが出来ました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	地震、風水害等の防災対策及び武力攻撃事態等から市民の生命、身体及び財産の安全を確保するため、適正な会議運営が必要となります。また、平素から周辺国際情勢などの情報収集し、有事には市民に迅速で的確な情報伝達に取り組む必要があります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	地域防災力の向上	
	担当部署名	市民生活部 市民安全課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－1 防災・減災対策の推進	
	施策の展開内容	市民や関係団体・機関と連携し、防災・減災に対する意識の向上と自助・共助・公助の体制強化を図るとともに、防災体制を整備し、発生した災害には、速やかに対応します。 さまざまな自然災害や新たな感染症など市民の生命・身体及び財産に危険が及ぶ非常事態発生時に迅速に対応できるよう、適切な情報伝達に努めるとともに、市民や関係機関と連携し、防災体制の整備及び危機管理体制の強化に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	・ 防災訓練の実施や防災・減災情報の積極的な提供を行うことにより、市民の防災意識の向上を図ります。 ・ 安全な避難行動に向けた周知活動に取り組むとともに、自治会・自主防災組織を中心に自助・共助の体制強化と地域防災力の向上を図ります。		
関連する市の計画等	我孫子市地域防災計画、我孫子市ハザードマップ		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	自主防災組織育成事業		
	防災士及び災害救援ボランティアの養成		
	防災訓練の実施		
	避難所運営訓練の実施		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	609	0	令和5年度（年度末時点）	1.40 0.30
令和6年度	決算見込額	1,244	0	令和6年度（年度末時点）	1.40 0.30
令和7年度	当初予算額	1,677	0	令和7年度 4月1日時点	1.40 0.30
	補正後予算額	1,677	0		
	決算額	1,586	0	令和7年度 年度末時点	1.40 0.30
	次年度へ繰越	0	0		

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	自主防災組織数	組織	目標値	136	137	138	139	139	139	140
			実績値	137	138	140	140	140		
活動 指標	総合防災訓練の実施回数	回	目標値	1	1	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	0	1	1		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	我孫子市総合防災訓練は、約700人を集客し多くの市民の防災意識の向上を図るとともに、各関係機関と連携して防災力の向上に寄与しました。自主防災組織については、各所から必要性等を周知し目標を上回ることが出来ました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	引き続き、市民の防災意識の向上を図るとともに、自治会・自主防災組織を中心に防災体制の強化と地域防災力の向上を図るため、危機管理体制の強化に取り組む必要があります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	防犯活動の推進	
	担当部署名	市民生活部 市民安全課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－3 防犯対策の推進	
	施策の展開内容	防犯協議会や地域のボランティア団体、警察などと連携強化を図りながら、特殊詐欺などの身近な犯罪の情報提供や相談、啓発活動に取り組み、犯罪の起きにくい環境整備を進めます。 また、地域での防犯パトロールなど自主的な防犯活動への支援を行い、市民の防犯意識の向上を図ります。	
事務事業の目的 ・概要	・ 防犯協議会や地域のボランティア団体、警察などと連携を図りながら、特殊詐欺などの身近な犯罪の情報提供や相談、啓発活動に取り組み、犯罪の起きにくい環境整備を進めます。 ・ 地域での防犯パトロールなど自主的な防犯活動への支援を行い、市民の防犯意識と地域防犯力の向上を図ります。		
関連する市の計画等	我孫子市防犯計画、我孫子市空家等対策計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	防犯カメラ設置補助事業		
	我孫子市防犯協議会推進事業		
	自主防犯活動の支援		
	空家対策事業		
	犯罪被害者等支援金		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	7,006	0	令和5年度（年度末時点）	2.30 1.60
令和6年度	決算見込額	7,653	0	令和6年度（年度末時点）	2.30 1.60
令和7年度	当初予算額	6,834	0	令和7年度 4月1日時点	2.30 1.60
	補正後予算額	6,963	0		
	決算額	6,399	0	令和7年度 年度末時点	2.30 1.60
	次年度へ繰越	0	0		

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	空家等の情報提供件数	件	目標値	50	55	60	65	67	69	70
			実績値	99	78	102	126	137		
成果 指標	空家等の改善数	件	目標値	55	60	65	70	73	76	80
			実績値	40	43	62	42	74		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	市民からの寄せられた情報提供には、現地を確認し空家等の所有者に対して適宜改善を促し地域防犯の向上を図ることが出来ました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	空家等の改善に加え、地域での防犯パトロールなど自主的な防犯活動への支援を行い、市民の防犯意識と地域防犯力の向上を引き続き推進します。